

# 令和2年度富山県総合防災訓練の実施について

令和2年7月21日  
防災・危機管理課

## 1 目的

災害発生時における迅速かつ確かな防災活動の実施や県民の防災意識の向上を図るため、国の機関、市町村、広域応援協定を締結している他県や団体、防災関係機関の参加のもとに、近年の全国各地の大規模災害の教訓等を踏まえた実践的な総合防災訓練を実施します。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、住民等が参加する実動訓練を見送ることとし、災害への初動対応・措置能力の向上に資する図上訓練に的を絞った訓練を実施します。

## 2 概要

- (1) 日時 8月30日(日) 9:00~12:30(予定)
- (2) 場所 滑川市総合体育センター
- (3) 主催 富山県、滑川市
- (4) 主な被害想定
  - ① 「魚津断層帯」を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生  
滑川市、魚津市で震度7、上市町、舟橋村で震度6強を観測  
⇒地震により建物倒壊、火災の発生、ライフラインの損壊、道路寸断のおそれ
  - ② 県東部地区において豪雨が発生  
⇒上市川流域では増水、山間部で土砂災害、孤立集落の発生

### 3 訓練の主な内容等

(注) ⑨、⑩は、今回の訓練で新規・拡充する訓練項目

#### <主なポイント>

- ・ 関係機関連携による減災のための情報収集・共有と災害情報の伝達
- ・ **防災関係機関が連携した実践的な図上訓練**
- ・ 魚津断層帯を震源とする地震や豪雨への対応
- ・ 防災意識の普及啓発

⑩ 防災関係機関の間で迅速・的確な情報共有と対処方針や役割分担の検討を行う図上訓練

⑨ テレビ会議システムを使用した県合同調整所と市町村災害対策本部の情報共有

⑨ 市消防団と各関係機関との連携

⑨ 国土地理院電子地図を使用した被害情報共有

・ 被災市区町村応援職員確保システムによる対口支援の調整訓練

・ 行政による臨時災害放送局の開局と災害広報訓練

### 4 参加機関等

(1) 参加機関数 約30機関

#### <参加予定機関>

(注) 下線が引かれている機関は、県図上訓練に参加するのは初

国関係：国土交通省富山河川国道事務所、陸上・海上・航空自衛隊、伏木海上保安部、富山地方  
気象台、国土地理院北陸地方測量部、総務省北陸総合通信局

県関係：富山県、県警本部、滑川警察署、長野県、岐阜県、新潟県

市町村関係：滑川市、魚津市、上市町、舟橋村、富山県東部消防組合消防本部、滑川市消防団

指定公共機関等：あいの風とやま鉄道、JR西日本、中日本高速道路、北陸電力

応援協定関係等：県トラック協会、県倉庫協会

病院関係等：富山県DMA T（市立砺波総合病院、厚生連高岡病院、富山市民病院）、  
日本赤十字社富山県支部

(2) 参加人員 約100人